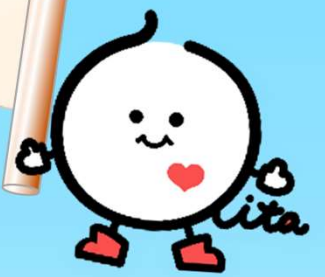


令和7年度 竹田教育事務所 指導の重点

変化の激しい社会を生き抜く力と意欲の向上



授業改善の徹底

～楽しくて力の付く授業づくりの推進～

- ◆ 新大分スタンダードの「質の向上」
- ◆ 「両市の実践交流」のさらなる推進
- ◆ 校内研究・教科部会等の充実による人材育成
- ◆ 教科担任制の推進（小）、「3提言」の推進（中）
- ◆ ICT活用による個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ◆ 個別の指導計画推進教員の活用

ICTの効果的な活用

体力向上の推進と健康課題への対応

～「わかる・できる・楽しい」
身体づくりの推進～

- ◆ 「1校1実践」の短期の検証・改善
- ◆ 「大分県版体育指導の手引」の活用
- ◆ ICT活用による動きの可視化等、意欲を高める授業づくり
- ◆ フッ化物洗口等による歯と口の健康の促進

いじめ・不登校対策の推進

～安心できる居場所づくり～

- ◆ 人間関係づくりプログラム等を活用した魅力ある学校・学級づくり
- ◆ 児童生徒支援シートを活用した効果的な支援
- ◆ ICT機器等を活用した不登校児童生徒の学ぶ機会および繋がり確保

子どもの力と意欲を伸ばす
キャリア教育の推進

「人権尊重の3視点」による
人権の授業づくりの推進

「芯の通った学校組織」を活用した教育課題の解決

基礎となる学校マネジメント

～最大のパフォーマンスを発揮できる学校運営体制の構築～

- ◆ 学校の教育目標や教育課題を踏まえた4点セット整理票の整理
- ◆ より高い本気度で取り組める取組指標の設定及び具体的な要因分析
- ◆ 小規模校、小中一貫教育校の特性を踏まえた学校運営体制の工夫及び人材育成の推進
- ◆ 学校運営協議会等での家庭・地域との熟議による役割分担の明確化及び主体的な検証・改善

部活動改革の先鋭的取組・働き方改革の推進

教育委員会と学校との連携・校種間の連携